

第2回協議会（前回）の振り返り

◆今年度のリビングラボの進め方

➢リビングラボ全3回の進め方を説明（プレリビングラボ/ イベント形式/ 住民参加）

◆南大沢スマートシティ プレリビングラボ 開催結果（速報）

➢地域情報等を一元的に提供するデータプラットフォームの構築に向けて、知見のある協議会構成員等で意見交換を実施。プレリビングラボにおける意見等を踏まえて引き続き検討していく。

（委員からの主な意見）

- ・大学との連携により、学生の地域課題解決に関わる機会の創出やアプリの魅力につなげる
- ・対象エリア・コンテンツ等は、地域の意見も踏まえて、幅広く検討・構築することが望ましい
- ・初期費用・運用費用を抑え、初期段階でビジネスモデルや運営・管理方法を見据えた設計が必要

◆第1回リビングラボ「モビリティ体験会」（11月30日開催）の企画概要

➢新モビリティの導入検討として乗車体験を通じたニーズを把握するため体験会を開催する旨を説明。

◆新たなスマートモビリティの導入に向けた取組について

➢東京都から南大沢地域におけるラストワンマイル課題解決の一手段として、東京都産業労働局主催のピッチコンテストを活用するとの説明があった。

（委員からの主な意見）

- ・短期間で交通課題解決に資する提案を選定できるよう、地域の実情を的確に発信することが重要
- ・新規参入モビリティと既存モビリティとの競合性に配慮し、補完的關係となるよう関係者調整が必要